

戸塚警察ニュース

令和8年1月14日

● 刑法犯認知件数

	令和7年12月末	令和6年12月末	増 減	割 合
戸塚区	1157件	983件	+174件	+17.7%
神奈川県	50060件	45716件	+4344件	+9.5%

● 特殊詐欺発生件数

	令和7年12月末	令和6年12月末	増 減
戸塚区	件 数 92件	82件	+10件
	被害額 約4億7318万円	約1億7292万円	+約3億581万円
神奈川県	件 数 2479件	1999件	+480件
	被害額 135億4052万円	約65億5533万円	+約69億8518万円

● 交通事故発生件数

	令和7年12月末	令和6年12月末	増 減
戸塚区	発生 579件	515件	+64件
	死亡 2人	2人	±0人
	負傷 651人	575人	+76人
神奈川県	発生 21324件	20750件	+574件
	死亡 139人	109人	+30人
	負傷 24461人	24123人	+338人

● 特殊詐欺検挙件数

	令和7年12月末	令和6年12月末	増 減
戸塚区	件数 17件	20件	-3件
	人員 2人	3人	-1人
神奈川県	件数 689件	752件	-63件
	人員 219人	190人	+29人

※ 数値については12月31日現在の暫定値となります。

《お知らせ》

「私たちはダマされません！」

神奈川県警では、特殊詐欺被害防止スローガンとして
「私たちはダマされません！」
を掲げています。

各個人が「絶対に騙されない」という強い意志を持つことで被害防止に繋げることを目的としています。

戸塚区内においても、特殊詐欺被害が発生している状況であるため、周知をお願い致します。

警察官を装った詐欺の電話に注意

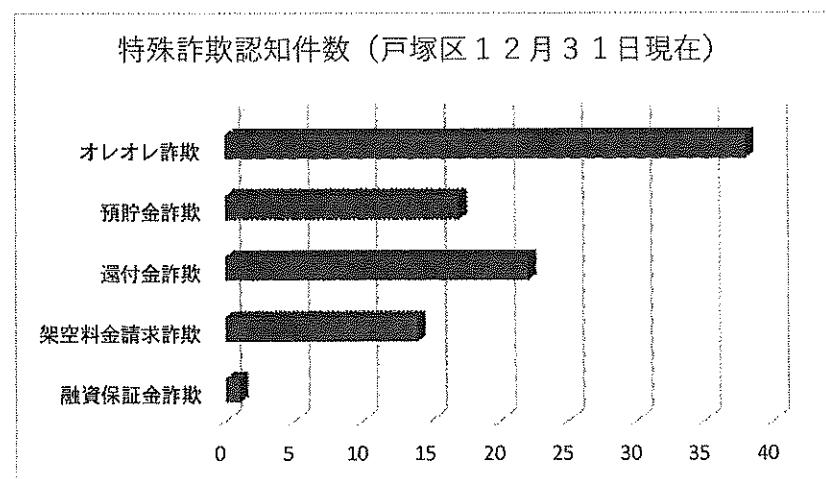
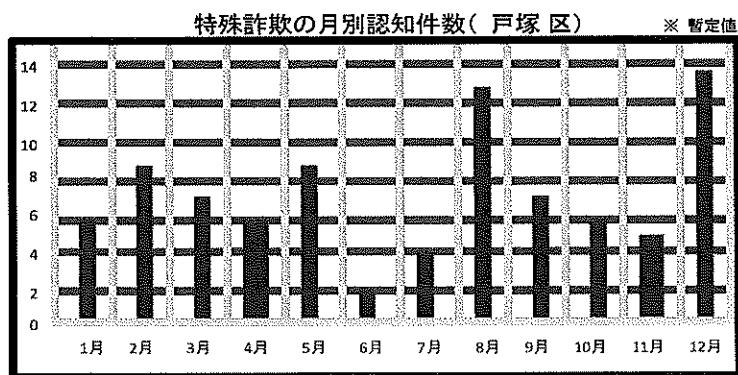
最近、警察官を装った詐欺の電話が激増しています。

この手口は、警察官を名乗って携帯電話機あてに電話がかかってきて、「あなたの口座が犯罪に利用されている」「あなたの携帯電話が犯罪に利用されている」などと言って、SNSやビデオ通話に誘導します。

また、着信画面に、警察庁の代表電話（03-3581-4321）や末尾が（0110）の警察署代表電話番号を偽造表示させ、警察官からの電話だと信用させます。

まずは、落ち着いて一旦電話を切り、家族や知人に相談しましょう。

通報電話に不審な点があれば、最寄の警察署、交番へ通報してください。



令和7年12月中の刑法犯発生状況（月別累計/暫定値）

罪名	強盗	傷害	暴行	器物損壊等	住居侵入	事務所荒らし	出店荒らし	忍込み	空き巣	自動車盜	オートバイ盜	自転車盜	車上ねらい	ひったくり	自販機ねらい	部品ねらい	置引き	万引き	振り込め詐欺	詐欺	その他	合計	
町名																							
秋葉町																				2		2	
影取町														1								1	
柏尾町																				1	1	2	
上柏尾町					1	1																2	
上倉田町					1								2			1	1	3		1		9	
上矢部町	1													1				1				3	
川上町													1					1	1	1	1	5	
汲沢1~8丁目	1																1		3	1	1	7	
汲沢町																			1	2	1	4	
小雀町																						0	
品濃町			1										1	2				2	1	2	1	10	
下倉田町						1										1		1	1	2	2	8	
戸塚町	1	1	1										2	5				1	6	2		7	26
鳥が丘																				2		2	
名瀬町													1							1		2	
東俣野町																						0	
平戸1~5丁目								1												1		2	
平戸町																			1	1	2	4	
深谷町													1	1					1			3	
舞岡町				1									1									2	
前田町																						0	
俣野町																				1		1	
南舞岡1~4丁目							1													1		2	
矢部町								1											1	1	1	3	
吉田町																						0	
戸塚町無番地																						0	
上品濃																						0	
原宿1~5丁目	1																		1		1	3	
その他(電車内等)																						0	
合計	0	4	2	5	2	0	0	1	0	0	0	5	13	1	0	0	2	4	17	14	17	16	103
令和6年発生件数	0	1	6	2	1	0	0	0	0	3	5	16	8	0	0	6	3	10	12	0	27	100	
前年度対比件数	0	3	-4	3	1	0	0	1	0	-3	0	-3	-7	0	0	-4	1	7	2	17	-11	3	

※ この表に記載された数値は暫定値あり、確定値とは異なりますので、防犯対策上の目安としてください。

戸塚警察署管内の人身交通事故発生実態と特徴(概数)

令和7年1月1日から令和7年12月31日までの間

*交通事故発生概要

	神奈川県下	管内
件 数	2025 年 21324	579
	2024 年 20750	515
増 減	+574	+64
死 者 数	2025 年 139	2
	2024 年 109	2
増 減	+30	
負傷者数	2025 年 24461	651
	2024 年 24123	575
増 減	+338	+76

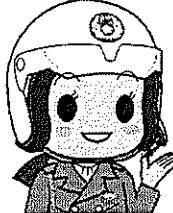
*道路別事故発生件数

道 路 名	件 数	増 減	死 者
国 道 1 号	162	+17	
横 浜 伊 豊 原	19	+12	1
環 状 2 号 線	18	-1	
環 状 3 号 線	12	-3	1
環 状 4 号 線	33	+5	
瀬 谷 柏 屋	16	+11	
阿 久 和 錦 倉	7	+2	
原 宿 六 浦	5	+5	
大 船 停 車 極 矢 部	11	+4	
一 般 市 道	249	-2	
そ の 他	47	+14	
合 計	579	+64	2

が増加したところ

◎戸塚警察署管内の人身交通事故の特徴

- 二輪車の関係する事故は 202件 発生した
これは前年比 +30件 で
発生件数全体の 34.9% にあたる
県下の平均は 28.2% であった
- 高齢者の関係する事故は 188件 発生した
これは前年比 +22件 で
発生件数全体の 32.5% にあたる
県下の平均は 34.2% であった
- 自転車の関係する事故は 97件 発生した
これは前年比 +8件 で
発生件数全体の 16.8% にあたる
県下の平均は 25.7% であった
- 国道1号での事故は 162件 発生した
これは前年比 +17件 で
発生件数全体の 28.0% にあたる



*月別事故発生状況

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件 数	2025 年 38	29	59	55	50	39	44	39	57	62	47	60	579
増 減	-5	-22	+10	-4	+10	-2	-7	+9	-20	-17	-2	+14	+64
死 者			1					1				-1	2
傷 者	2025 年 40	38	66	59	56	46	48	45	64	67	53	69	651
増 減	-6	-20	+14	-2	+14	-3	-6	-10	-21	-18	-2	+18	+76

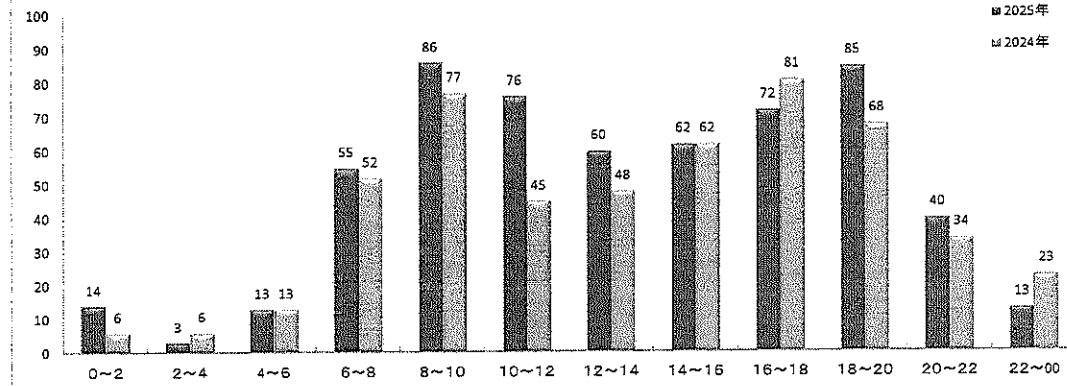
が増加したところ

*曜日別事故発生状況

曜 日	日	月	火	水	木	金	土	合計
件 数	59	86	89	83	79	94	89	579
増 減	-20	+19	-1	-5	-4	-5	-20	+64

が増加したところ

*時間別事故発生状況



*第1当事者の違反

第一当事者の違反	件数	割合
前 方 不 注 意	87	15.0%
左 右 安 全 不 確 認	87	15.0%
後 安 全 不 確 認	49	8.5%
一 時 不 停 止	4	0.7%
信 号 無 視	19	3.3%
ブレーキ 操作 不 適	23	4.0%
ハンドル 操作 不 適	11	1.9%
優 先 通 行 勉 強	18	3.1%
動 静 不 注 視	61	10.5%
速 度 超 過	58	10.0%
横 断 歩 行 者 防 対	154	26.6%
そ の 他	8	1.4%
対 象 外	合 計	579 100.0%

前方不注意・左右安全不確認・後方安全不確認の違反で全体の

38.5%

を占めています！！

少しの注意で事故は防げます！



増減は、前年対比数です。

火災・救急状況（令和8年）

戸塚消防署（令和7年12月31日現在）

区分／年別		戸塚区		
		令和7年	令和6年	増△減
火災件数		51	45	6
火災種別	建物	30	26	4
	林野			0
	車両	4	5	△ 1
	船舶			0
	航空機			0
	その他	17	14	3
損害程度	焼損床面積(m ²)	106	345	△ 239
	死者		1	△ 1
	負傷者	5	6	△ 1
主な出火原因	たばこ	7	5	2
	電気機器	7	3	4
	こんろ	8	3	5
	放火(疑い含む)	11	8	3
	配線器具	4	2	2
	その他	14	24	△ 10
救急出場件数		18,065	18,821	△ 756
救急種別	急病	12,136	12,913	△ 777
	交通事故	645	622	23
	一般負傷	3,224	3,393	△ 169
	その他	2,060	1,893	167

区分／年別		横浜市		
		令和7年	令和6年	増△減
火災件数		778	678	100
火災種別	建物	493	457	36
	林野			0
	車両	64	59	5
	船舶	2		2
	航空機			0
	その他	219	162	57
損害程度	焼損床面積(m ²)	5,813	6,846	△ 1,033
	死者	22	25	△ 3
	負傷者	109	108	1
主な出火原因	放火(疑い含む)	170	115	55
	たばこ	128	110	18
	こんろ	89	84	5
	電気機器	104	74	30
	配線器具	39	30	9
	その他	248	265	△ 17
救急出場件数		245,321	256,481	△ 11,160
救急種別	急病	170,054	180,499	△ 10,445
	交通事故	9,031	9,345	△ 314
	一般負傷	45,890	47,011	△ 1,121
	その他	20,346	19,626	720

※ 数値は速報のため、変更することがあります。

令和7年11～12月中の戸塚区内火災・救急状況

火災 10 件			救急 3,122 件	
発生日	発生場所	概要	種別	件数
11月3日	深谷町	路上の軽トラック若干焼損	急病	2,008
11月8日	舞岡町	駐車場のバス等若干焼損	交通事故	122
11月10日	深谷町	専用住宅のインターホン若干焼損	一般負傷	612
11月15日	品濃町	路上の軽自動車1台焼損	その他	380
12月1日	原宿	公園の植栽等若干焼損		
12月3日	戸塚町	河川敷の雑草若干焼損		
12月16日	深谷町	公園の落葉若干焼損		
12月22日	平戸町	専用住宅のバイク等焼損		
12月22日	上矢部町	共同住宅の調理器具等焼損		
12月24日	上矢部町	共同住宅の調理器具等焼損		

連合町内会別火災発生状況 11～12 月

令和7年

連合/年別	令和7年	令和6年	増△減	連合/年別	令和7年	令和6年	増△減
戸塚第一地区	4	3	1	平戸平和台地区	2	2	0
戸塚第二地区	1	2	△ 1	上矢部地区	6	1	5
戸塚第三地区	0	1	△ 1	名瀬地区	1	2	△ 1
踊場地区	1	0	1	大正地区	17	8	9
北沢沢地区	0	1	△ 1	沢沢地区	0	0	0
舞岡地区	5	2	3	上倉田地区	2	2	0
川上地区	1	3	△ 2	下倉田地区	2	2	0
柏尾地区	2	3	△ 1	吉田矢部地区	1	3	△ 2
東戸塚地区	3	3	0	その他	0	5	△ 5
平戸地区	3	2	1	合計	51	45	6

戸塚消防署からのお知らせ

空気が乾燥して火災が起きやすい季節です。
暖房器具やコンセント周りの確認、住宅用火災警報器の点検をお願いします。

令和7年の主な出火原因

※全火災778件中



※数値は速報値であり、確定値ではありません。

令和7年度10月分・11月分戸塚区家庭系ごみ量実績（速報値）について

○燃やすごみ

・燃やすごみの量は、令和6年度の同月比で10月は1.9%の減少、11月は4.4%の減少でした。

○プラスチック資源

※令和6年度のプラスチック製容器包装の量との比較

・プラスチック資源の量は、令和6年度の同月比で10月は0.5%の増加、11月分は5.6%の減少でした。

【10月分】

	燃やすごみ		プラスチック資源
	量 (ton)	原単位 (g/人・日)	量 (ton)
令和7年度10月分	2, 915. 6	333. 8	361. 2
前年度差	△57.6 (△1.9%)	△5.8 (△1.7%)	1.9 (0.5%)
令和6年度10月分	2, 973. 2	339. 6	359. 4

【11月分】

	燃やすごみ		プラスチック資源
	量 (ton)	原単位 (g/人・日)	量 (ton)
令和7年度11月分	3, 043. 0	359. 6	330. 6
前年度差	△139.1 (△4.4%)	△16.0 (△4.3%)	△19.6 (△5.6%)
令和6年度11月分	3, 182. 1	375. 62	350. 2

【4月分から11月分の累計】

	燃やすごみ		プラスチック資源
	量 (ton)	原単位 (g/人・日)	量 (ton)
令和7年度累計	24, 361. 3	354. 3	2, 831. 0
前年度差	△968.5 (△3.80%)	△13.2 (△3.6%)	150.1 (5.6%)
令和6年度累計	25, 329. 9	367. 5	2, 680. 9

令和7年12月1日から リチウムイオン電池等の収集を開始しました！！

全国の廃棄物処理施設やごみ収集車において、リチウムイオン電池等を原因とする火災が多く発生しています。

これを受け、横浜市では令和7年12月1日からリチウムイオン電池等の分別収集を開始しました。

【出せるもの】

- ・小型充電式電池 (モバイルバッテリーや電動自転車のバッテリーなど、充電して繰り返し使用できるもの)

※リチウムイオン電池以外の、ニカド電池・ニッケル水素電池等も対象です。

- ・乾電池

- ・コイン電池

- ・ボタン電池

※ 詳しくは裏面を御覧ください

令和7年12月1日から

詳細はこちら▶



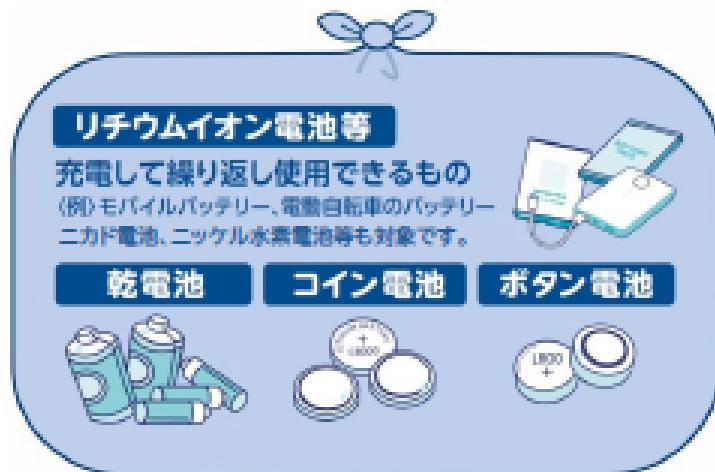
リチウムイオン電池等の 収集を開始しました！！

出せるもの・出し方

週2回の「燃やすごみ」の日に、「電池類」として一つの袋でお出しください。

※可能な限り電池を使い切り、テープ等で端子部を絶縁してください。

※バッテリーの取り外せない小型家電は、同じ日に別の袋でお出しください。



集積場所には出さないで！！

- ・膨張・破損したもの、ポータブル電源
- ・自動車用・オートバイ用のバッテリー
- ・一番長い辺が、金属製品で30cm以上のもの、
それ以外で50cm以上のもの（粗大ごみで出してください。）



→資源循環局の収集事務所にお持ちこみください。

回収時間 月曜日から土曜日の9:00～16:00

※11:30～13:30は避けてください

